

人と向き合うのが好きだから メイクセラピーを通して 心を元気にするお手伝いを

金海智子さん(38歳・主婦)

誰かのためでも ムリをせず、自然体で 自分なりにできることを

香りに癒されるアロマセラピーに興味を持ち資格を取得した金海さん。「アロマの施術の後、すっぴんで帰られるお客様に、内面の癒しと共に外見も整えて喜んで帰ってもらえたらと思ったのがきっかけで、メイクセラピーに出会いました」

今は「美容を通じて心を元気にして支えたい」という同じ思いを共感できる仲間と、メイクセラピーのボランティアをしています。

「兵庫県を中心に大阪の各地域の高齢者施設、精神福祉施設、様々な施設で活動しています。毎月楽しみに待っていただいて、自分のメイクポ

ーチを準備していたり「今日はこの色がいい」としっかり好みを伝えてくださる方も。皆さんの笑顔に共通しているのは、オシャレな方とはとも元氣だということ。薬以上の効果セラピーにはあると感しています」

金海さんには、発達障がいがある次女がいます。

「娘は、私がメイクのボランティアをしているのがいちばん好きと言ってくれます。ボランティアを通して、障がいのある方にもメイクの知識や技術を教えたり、障がい者の就労支援のお手伝いができるといいなと思っています。それは同じ悩みを持つ

者同士が互いに寄り添えるピアセラピーにもなります。福祉社会で役立っていきたい思いを模索していた中で、自分の使命を見つけることができた気がします」

東日本大震災による避難者交流会にて。「小さなお子様がいるママにメイクを楽しんでいただき、親子で喜んでもらえました」



アロマとお香。「いつも良いエネルギーで人と向き合うために、良いことも悪いことも、香りで一日をリセットしています」

ボランティアをとおして 私が得られたこと

決して余裕があってボランティアを始めたわけではないのですが、同じ思いを持つ仲間の中でより自分らしくなれました。そしてたくさんの笑顔に出会い、これからの自分を考えるきっかけを得ることができました。

「酒造先生のもと、メイクの技術や現場での所作についても学んでいます」[shin.shinフレンド倶楽部] <http://therapy-shin2.com/>